冷 却 治 具

N X − P C T

取 扱 説 明 書

HRS ヒロセ電機株式会社
HIROSE ELECTRIC CO.,LTD.

はじめに

このたびは、熱融着治具 ＮＸ－ＰＣＴをお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
ＮＸ－ＰＣＴは、加熱後のＮＸフレームキットの冷却を行う治具です。
正しくお使いいただくため、本書をよくお読み下さい。

ご注意

（１）　本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（２）　本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（３）　本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気ずきの点がありましたらご連絡下さい。
（４）　当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては（３）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承下さい。
（５）　本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または、ヒロセ電機株式会社以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承下さい。
（６）　海外においては、本製品の保守・修理対応をしておりませんのでご承知下さい。

ヒロセ電機株式会社　１９９５

目次

第１章　仕様と構成　2
１－１　各部の名称及び外形寸法 ---- 2
１－２　仕様及び市販品リスト ---- 3

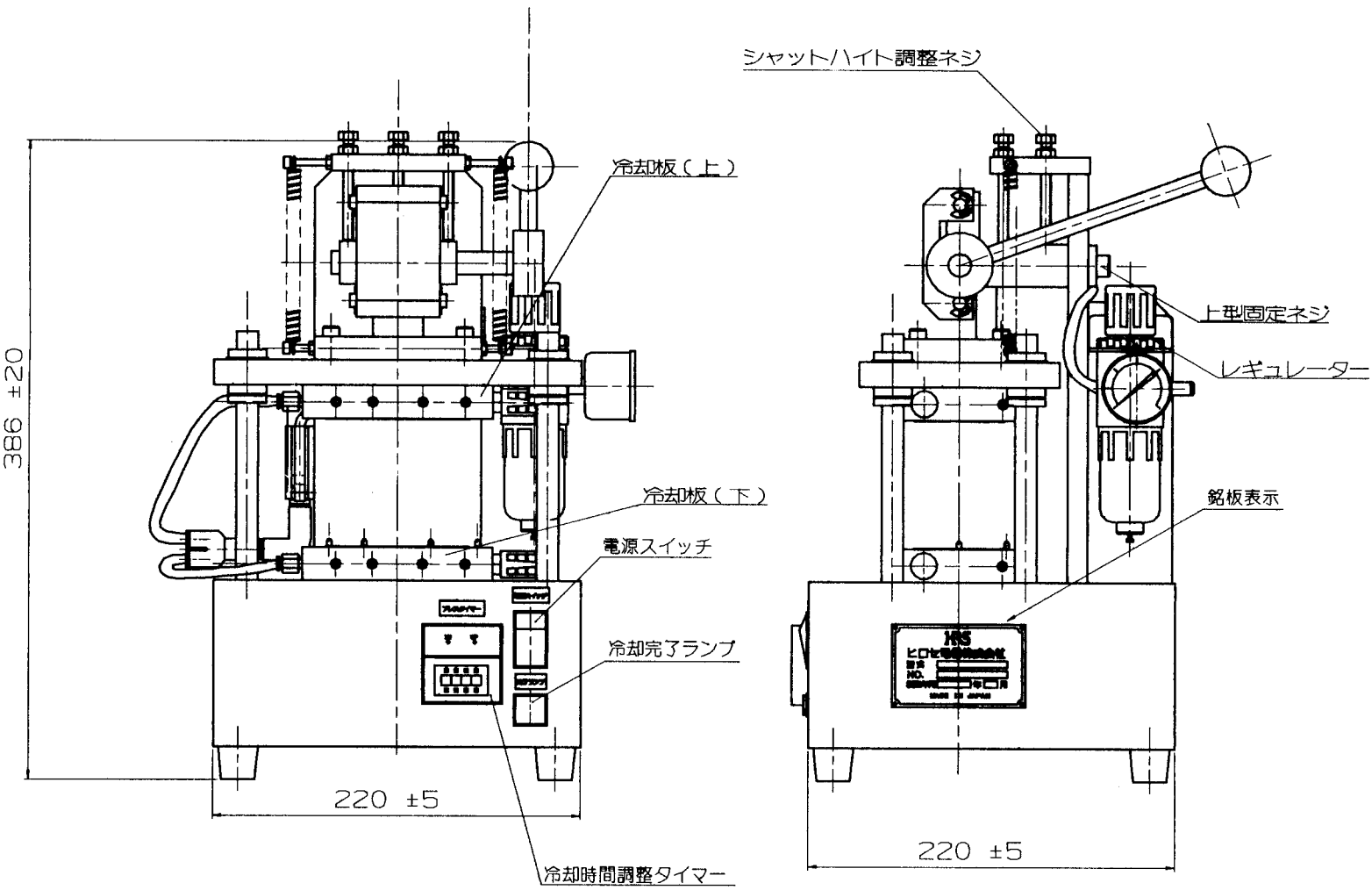
第２章　冷却治具の操作方法　4
２－１　作業を始める前に ---- 4
２－２　作業手順 ---- 5
２－３　出来上がり寸法 ---- 6
２－４　正常に動作しない場合 ---- 7

第３章　保守と点検　8
３－１　日常の手入れについて ---- 8

付録　9

第１章　仕様と構成

１－１　各部の名称及び外形寸法



1－2　仕様及び市販品リスト

■仕様

HRS No	CL902－0283－3
適合フレームキット	NX－　9T－KT9（CL234－0010－8） NX－15T－KT9（CL234－0011－0） NX－25T－KT9（CL234－0012－3） NX－32T－KT9（CL234－0026－8） NX－　9T－KT3（CL234－0034－6） NX－15T－KT3（CL234－0035－9） NX－25T－KT3（CL234－0036－1）
電源	AC　100V±10V 50／60Hz
使用環境　周囲温度 相対湿度	10～35℃ 20～80%
外形寸法	220W×280D×475H
重量	約25kg

■主要市販品リスト

冷却時間調整タイマー	OMRON製　H5CN
冷却完了ブザー	OMRON製　M2BJ－B24B
レギュレーター	小金井製　FR－150
マイクロバルブ	小金井製　KMC－11

第２章　冷却治具の操作方法

２－１　作業を始める前に

■設置について

①本治具は、平らな場所に設置して下さい。

②本治具は、冷却用の治工具です。治具から30cm以上のスペースを確保できる場所に設置して下さい。

【注意】　次のような場所には設置しないで下さい。
(1)　直射日光の当たる場所
(2)　ホコリや粉塵の多い場所
(3)　温度、湿度変化の激しい場所
(4)　火気のある場所
(5)　揮発性物質のある場所
(6)　震動のある場所
(7)　水にぬれやすい場所

■電源・電圧の確認

①正面のメインスイッチが、ＯＦＦ状態になっているか確認して下さい。

②電源がＡＣ１００Ｖであることを確認し、コンセントに電源プラグを差し込みます。
海外で使用される時は、必ずその地に合った電圧変換器を使用して下さい。

■冷却板の確認

冷却板上に異物が付着していないことを確認して下さい。

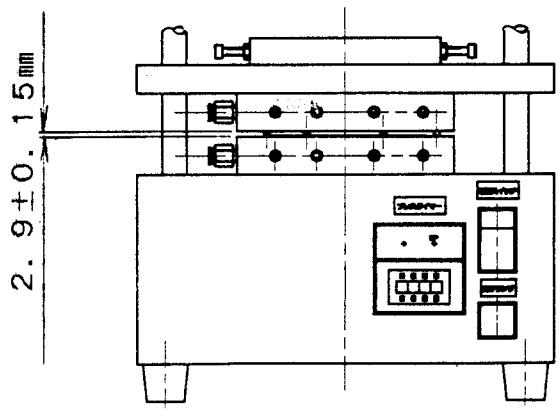
【注意】冷却板に異物の付着があると、熱融着の妨げになるばかりではなく、フレームキットの破損、変形の原因となります。

■設定時間の確認

冷却時間調整タイマーの設定が２０秒になっていることを確認して下さい。

■シャットハイトの確認

プレスを下死点まで降ろした時に、冷却板（上）と冷却板（下）との距離が２．９±０．１５㎜の範囲にある事を確認して下さい。
シャットハイトの確認用として、『ＮＸ－ＰＣＴ　ＣＨＥＣＫＧＡＵＧＥ』があります（別途販売）。これを使って頂くと、治具のシャットハイトが設定値内にあるかどうかが容易に分ります。



以上で作業前の準備が完了です。

2－2　作業手順

■治工具のセット

①「2-1　作業を始める前に」に従い
セットアップします。

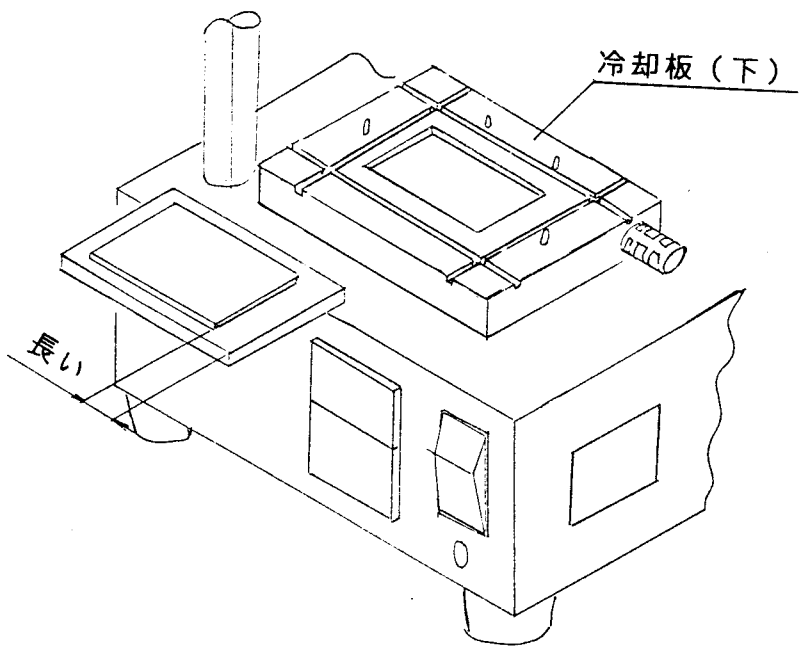
②電源スイッチをＯＮにして下さい。

■フレームキット組立

③加熱を終えたフレームを冷却治具の
冷却板（下）のガイドピンに合せて
セットします。

【警告】加熱終了したフレームキットを冷却治具にセットする時は、必ず保護用の手袋等をご使用下さい。素手でフレームキットに触れると火傷します。

【注意】フレームを加熱板にセットする際、その方向性に注意して下さい。左右逆にセットするとパネルを変形させるだけでなく、カードを破損する可能性があります。



④フレームセット後に本体のハンドルを
手前方向に倒します。

【注意】ハンドルは下死点で止るまで確実に降ろして下さい。途中でハンドルを止めると冷却効果が十分得られないだけでなく、冷却時間調整タイマーが作動しません。

⑤ハンドルを倒してから設定時間が経過
すると、完了ランプが点灯し完了ブザーが鳴りますので、それを確認してから、ハンドルを上げて下さい。

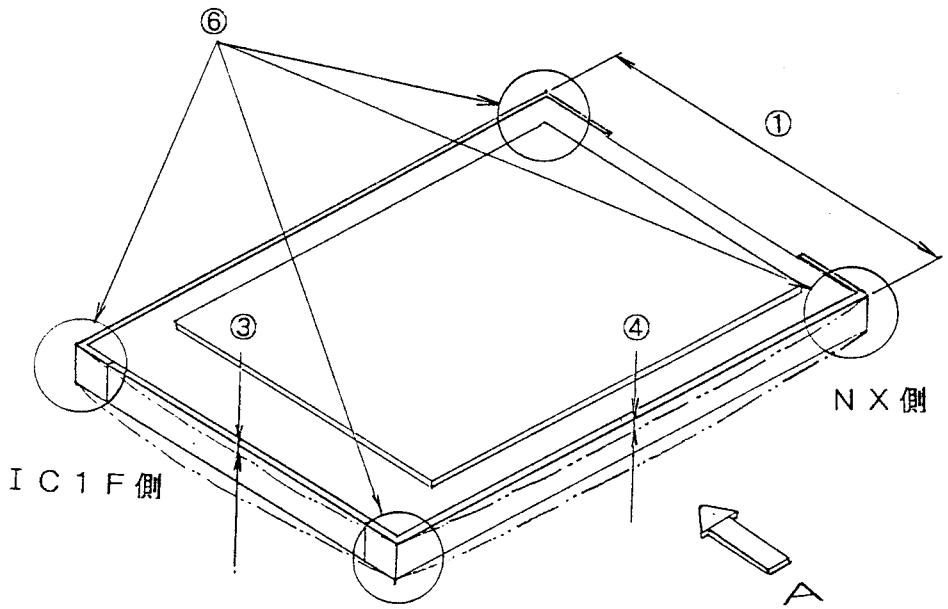
⑥冷却を終えたフレームキットを取り出します。
なお、ＮＸ－ＰＨＴの取扱については『ＮＸ－ＰＨＴ　フレームキット加熱治具取扱説明書』を御覧下さい。

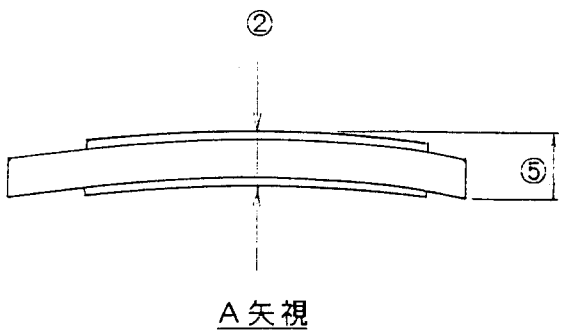
【注意】フレームキットの組立は、本治工具だけでは出来ません。必ずＮＸ－ＰＨＴと合わせてお使い下さい。ＮＸ－ＰＨＴが無いとフレームの極端な変形、もしくはパネルの剥がれの発生につながります。

2－3 出来上がり寸法

■ 各部の寸法

熱融着完了後の出来上がり寸法が下記①～⑥の範囲内に入っている事を確認して下さい。





A矢視

① ５４±０．１㎜（フレームキット全幅）

② ５㎜以下（フレームキット厚み）

③ ０．１５㎜以下（短辺方向反り寸法）

④ ０．３５㎜以下（長辺方向反り寸法）

⑤ ５．３５㎜以下（反りを含めた厚み）

⑥ パネルの浮き，剥がれの無い事

2-5 正常に動作しない場合

本マシンがうまく動作しない場合の、原因とその対処方法を次に示します。

症　　状	原　因 ／ 処　置
メインスイッチをＯＮにしても電源が入らない	原因①電源ケーブルが正しく接続されていない。 ②ヒューズが切れている。
	処置①電源ケーブルを正しく接続して下さい。 ②ヒューズ（３Ａ）を新しい物と交換して下さい。
冷却時間調整タイマーが作動しない	原因①プレスが下死点まで達していない。 ②冷却時間調整タイマーの不具合
	処置①ハンドルを操作して確実に下死点まで押切って下さい ②弊社までご連絡下さい。

第3章 保守と点検

3-1 日常の手入れについて

■ 始業点検

	点 検 項 目	点検方法	判定基準
①	冷却板上への異物付着	目視	有無の確認
②	冷却板の異常な変形，破損	目視	有無の確認
③	加熱時間調整タイマーの設定時間	目視	設定値
④	本体に対する冷却板の取付け	触覚	ガタつきの無い事

■ シャットハイト調整方法

4項にあるシャットハイトの確認により基準から外れた時は、下記の方法で調整して下さい。

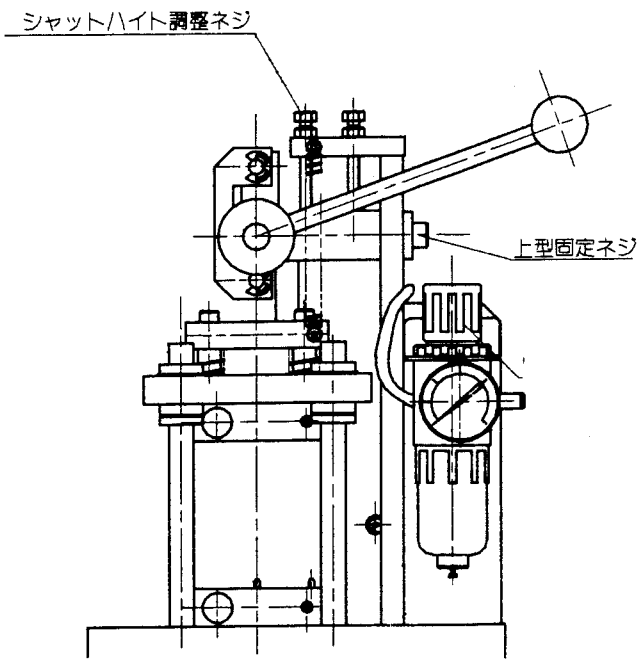
①本体後側にある上型固定ねじ（２ヵ所）を緩めて下さい。

②シャットハイト調整ねじ（３ヵ所）を、まずナットをゆるめてから回してシャットハイトの調整を行って下さい。右に回すとハイトが低くなり、左に回すとハイトが高くなります。

③シャットハイト調整ねじのナットを固定して下さい。
ハイトを上げた時は、上型をシャットハイトねじの端面に付くように上に持ち上げて下さい。

④上型固定ねじを締め付けて下さい。

⑤再度シャットハイトを確認して下さい。



付録

■ＮＸ－＊＊Ｔ－ＫＴ９　組立工具

ＮＸフレームキット（ＮＸ－＊＊Ｔ－ＫＴ９）を組立るに当たり本工具の他下記の工具が必要になります。

	極数	製品番号	HRS No.
スプリングピン圧入治具	全芯数共用	ＮＸ－ＳＰＴ	９０２－０２７４－２
各芯数用アタッチメント	９	ＮＸ－ＳＰＴ－ ９	９０２－０２７５－５
	１５	ＮＸ－ＳＰＴ－１５	９０２－０２７６－８
	２５	ＮＸ－ＳＰＴ－２５	９０２－０２７７－０
	３２	ＮＸ－ＳＰＴ－３２	９０２－０２７８－３
熱融着治具	全芯数共用	ＮＸ－ＰＨＴ	９０２－０２８２－０

取扱説明書番号	
TAD-P3003	
発行年月	95 年　5月
改定年月	99 年　6 月
版　数	第 三 版

ヒ ロ セ 電 機 株 式 会 社
HIROSE ELECTRIC CO.,LTD

本社　　〒141-8587 東京都 品川区 大崎 5丁目 5番 23号
5-23,OSAKI 5-CHOME SHINAGAWA-KU TOKYO ,141-8587 JAPAN

本製品に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

生産技術部　〒222-8566 横浜市港北区菊名 7丁目3番13号
TEL 045(402)7725　　FAX 045(402)7861